

第3学年 技術・家庭科（家庭分野）学習指導案

日 時 令和2年9月28日（月）公開授業2
学 級 遠野市立遠野中学校 3年3組28名
授業者 教諭 熊谷 聡子

1 題材名 家族・家庭と子どもの成長

2 内容のまとめ [家庭分野]「A 家族・家庭と子どもの成長」(2) 家庭と家族関係

3 題材の目標

【生活や技術への関心・意欲・態度】

- ・家庭と家族関係について関心をもって学習活動に取り組み、家庭生活をよりよくしようとする。

【生活を工夫し創造する能力】

- ・自分と家族の関係について課題を見つけ、その解決を目指して工夫することができる。

4 題材について

(1) 生徒について

- ア これまで「学習内容を自分の生活と関わらせて考えさせる授業」を目指し、学習内容を生かして自分だったらどのようにするかを考えたり、工夫したりする学習を行ってきた。
- イ 前題材（「幼児の発達と生活の特徴、家族の役割」）において、幼児の心身の発達には中学生を含めた大人の関わりが重要であることに気づく学習経験をした。
- ウ 自分がどのように関わることが幼児にとってよりよいかを考えるために、幼児側の視点に立って考えることが身についてきている。

(2) 教材について

- ア 本教材は、これからの自分と家族とのかかわりに関心を持ち、家族関係をよりよくしようとする方法を考える学習として位置付けている。
- イ 本教材は中学生と家族の会話の場面を、「中学生」と「家族」のどちらの立場にも立ってロールプレイングを行うことで、家族の気持ちを考えたり、家族の想いに気づいたりすることにふさわしいと考える。
- ウ 保護者による事前アンケートの集計結果を授業で扱うことで、家族の中学生に対する想いに気づくことができると考える。

(3) 指導について

- ア ロールプレイングから家族関係がうまくいかない原因の一つが中学生の言動でもあることを気づかせる。また、保護者アンケートの結果であることを知らせることにより、家族の中学生に対する想いを知り、中学生である自分が家族関係をよりよくするために家族の一員として心がけることはないか考えさせる。
- イ 生徒の育つ環境はさまざまである。家庭環境に配慮しながら、自分が将来家庭を築いたり、保育分野での学習により子どもにとって大人の関わりが重要であることにふれ、意欲的に学習に取り組ませたい。

5 遠野中学校の研究との関わり

研究主題「主体的に学ぶ生徒の育成 ～自分の考えをもち、関わり合う授業を通して～」

視点1「課題意識の持続」…導入で生徒用アンケートの集計結果を知り、日常の言動で中学生と家族との関係に摩擦が生じることが多いことに気づく。その解決を目指すためにロールプレイングを行うことを、導入やロールプレイングの場面で確認する。

視点2「達成状況の把握」…振り返りにおいて、これまでの自分と学習を行った自分、これからの自分について記述させる。

視点3「関わり合う場面の設定」…ロールプレイングでは全員が「自分」と「家族」のどちらの立場も体験することで、中学生の対応が家族関係にどのような影響を与えているかに気づく。ロールプレイングに入る前に、自分の考えを整理する時間を保障する。

6 題材の評価規準

生活や技術への関心・意欲・態度	生活を工夫し創造する能力
①これからの自分と家族との関わりに関心を持ち、家族関係をよりよくするためにできることを実践しようとしている。	①自分の生活や事例の家族について課題を見つけ、家族関係をよりよくする方法について考え、工夫している。

7 指導と評価の計画（2時間扱い ※本時はその1時間目）

時	ねらい・学習活動	重点「評価規準」	評価方法
1	・ロールプレイングやアンケートの結果から、自分の家族への関わり方を振り返る。家族関係をよりよくするために自分にできることを考えることができるようにする。	【関】①	行動観察 (ロールプレイング) プリント
2	・自分の将来について見通しを持つ活動を通して、中学生である自分が、家族関係や家庭生活をよりよくするためにできる方法を考え、工夫することができるようにする。	【関】① 【工】①	プリント

8 本時の指導

(1) 目標

- ・ロールプレイングを通して家族との関わり方を振り返り、家族関係をよりよくするために自分にできることを考え実践しようとする。【生活や技術への関心・意欲・態度】

(2) 展開

段階	学習内容	生徒の活動	留意点等 ●評価
導入 7分	<p>1 生徒用アンケートの集計結果を伝える。</p> <p>2 ロールプレイング① ・中学生と家族の場面をペアでロールプレイする。</p>	<p>・アンケート結果から家族との関係性を共有する。</p> <p>・提示された場面において中学生がなんと答えるかを予想し、プリントに記入する。その後、ペアでロールプレイングを行う。</p>	<p>・生徒の家庭環境に配慮する。</p> <p>視点1 ・アンケート結果から中学生と家族関係に課題があることを確認する。</p>
展開 33分	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;">よりよい家族関係を築くにはどうしたらよいだろうか</p> <p>3 ロールプレイング② ・中学生と家族の場面を3人または4人グループで行う。</p> <p>4 保護者アンケートの集計結果等を伝える。</p> <p>5 ロールプレイング③ ・中学生と家族の場面を3人または4人グループで行う。 ・中学生、親の気持ちのどちらも行う。</p>	<p>・提示された場面において中学生と家族の会話を予想して、プリントに記入し、ロールプレイングを行う。</p> <p>・中学生、親の気持ちどちら側の立場も行う。</p> <p>・ロールプレイング後、会話のやりとりの中での家族の気持ち、会話後の家族の気持ちを考える。</p> <p>・家族のアンケートの想いに気づく。</p> <p>・思春期や反抗期であること、そのなかで関係をよりよくするためにできることを考える必要性に気づく。</p> <p>・3・4で確認したことから、中学生（自分）がどのようにすれば家族関係が良くなるかを考えて、ロールプレイングを行う。</p>	<p>視点1 ・家族の言葉は心配からくるものであること、中学生の言葉を受けた家族の気持ちに触れる。</p> <p>●行動観察（ロールプレイングへの取り組み方）</p> <p>視点3 （A自分との関わり合い） ・ロールプレイングに入る前に、自分の考えを整理する時間を保障する。</p> <p>●行動観察（ロールプレイングへの取り組み方）</p> <p>・相手の側に立って考えることや、自分の返事の仕方でも家族関係がよくなることに気づかせる。</p> <p>●行動観察（ロールプレイングへの取り組み方）</p>
まとめ 10分	<p>6 まとめ</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px;">家族関係は、相手の気持ちを考えた言動を心がけることでよりよくすることができる。</p> <p>7 家族（保護者）の想いが分かる動画を視聴する。</p> <p>8 振り返り</p>	<p>・家族について取り上げた動画を視聴し、家族（親）の子どもに対する想いに気づく。</p>	<p>視点2 ・これまでの自分と授業を通じた自分をそれぞれ振り返る。</p> <p>●振り返りをプリントに記入する。</p>